



田方広報研究会共同編集

ほんとの出会い

広報
ほの豆

IZU
PUBLIC
INFORMATION

12

2025
No.261

P2-7 田方広報研究会共同編集『ほんとの出会い』

P8 不法投棄は犯罪です！

P9 年末年始ごみの受け入れ日程

P10 年末年始の閉庁日・休業日

P10 ひなた公園に大型遊具を！

もっと便利に!

図書館を活用しよう

探す・調べる



- ▶パソコンでの検索もできます。
- ▶資料が見つからないときは図書館員にお尋ねください。

予約する・リクエストする



- ▶貸し出し中の資料を予約できます。
- ▶図書館の蔵書にない本はリクエストできます。

CD・DVD も



- ▶CD や DVD などの視聴覚資料を試聴・鑑賞ができます。貸し出しも行っています。

他にもたくさん

- ▶近隣市町との相互利用が可能
- ▶インターネット端末が利用可能 など…



函南町



伊豆の国市



伊豆市

詳細は各市町の図書館ホームページをチェック!

土肥図書館



伊豆市土肥 670-2
☎ 0558-98-3109

修善寺図書館



伊豆市小立野 66-1
☎ 0558-72-9868

中央図書館



伊豆の国市三福 253-1
☎ 0558-76-5566

身近にたくさん
各市町の図書館

- 函南町
- 伊豆の国市
- 伊豆市

天城図書館



伊豆市湯ヶ島 117-2
☎ 0558-85-2611

中伊豆図書館



伊豆市八幡 500-1
☎ 0558-83-5208

韮山図書館



伊豆の国市四日町 772
☎ 055-949-8605

函南町立図書館



函南町上沢 107-1
☎ 055-979-8700



ほんとの出会い

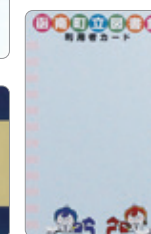
～まちの図書館～

図書館と聞くと「本を借りる場所」というイメージを持つ人が多いかもしれません。実は、図書館には学びや出会い、地域とのつながりなど、さまざまな魅力が詰まっています。今回の特集では、田方地域の図書館を紹介しながら、現代の図書館が果たす役割や新たな楽しみ方を探っていきます。

まずはここから

図書館の使い方

1. 利用者カードを作る



初めて
本を借りる人は

カウンターで

利用者カードを
作成してください

※田方地域の住民は、すべての
カードを作ることができます。

作成の流れ

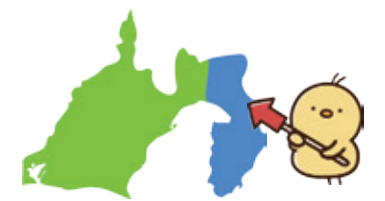
- ①申込書に必要事項を記入
- ②住所や氏名を確認できる
身分証明書を提示

2. 本を借りる

利用者カードと
借りたい本を
カウンターに持っていく



近隣市町と
相互利用ができます



3. 本を返す

直接
カウンターに
返却してください



閉館時は
ブックポストに返却



各市町の特徴を紹介



伊豆の国市

INTERVIEW



図書館ボランティア
きくち 菊池さん

Q 図書館の好きなのは？

たくさん本を、実際に手に取って確かめられるところです。工作教室などのイベントも開催されていて、本を読むだけでなく地域の人々が集まり交流することができる場にもなっています。

Q 読み聞かせボランティアの魅力は？

子どもたちのキラキラした目や笑顔が見られるところが魅力です。お話を夢中になる子どもの姿はかわいらしく、その生き生きとした表情から、私もパワーをもらえます。

🔍 子どもの読書環境整備

- ▷ 図書館読み聞かせボランティア
- ▷ 学校、保育園、幼稚園への本の貸し出しを実施
- ▷ イベント企画：こども読書週間、としょかんクイズ、夏のお楽しみ会などを開催



🔍 企画展示

- ▷ テーマに沿った本の展示コーナーを館内に2つ常設
- 【12月のテーマ】
豊臣兄弟特集
大河ドラマに合わせた豊臣兄弟に関する歴史書や戦国小説
- 心のメンテナンス特集
心理学や心の健康に関する本



🔍 いずのくに電子図書館

- ▷ 2,000点以上の書籍を所蔵
- ▷ 随時更新中



相互利用が
可能です！



函南町

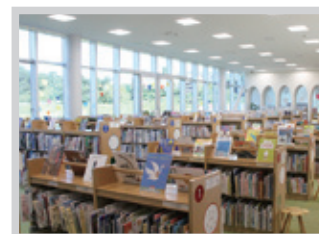
INTERVIEW



図書館司書
おおはた 大畑さん

Q 函南町立図書館の一番の魅力は？

子育て交流センターとの複合施設ということもあり、特に子どもの読書活動推進に積極的に取り組んでいるところです。また、建物も新しく、自動貸出機や読書記録シール機などの設備も整っています。



Q 特に力を入れているサービスは？

レファレンスサービス（調べものの手助け）です。レファレンス協同データベースにも事例をたくさん登録し、毎年国立国会図書館長からお礼状もいただいています。



🔍 子育て支援

- ▷ 平成31年に「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞
- ▷ 毎年、町内全園の年長児や小中学生の図書館見学会を実施
- ▷ 遠隔地にある小学校へ出張し、本の貸し出しを実施

🔍 特集展示やイベントの充実

- ▷ テーマに沿った本の展示コーナーを館内に4つ常設、月ごとに入れ替え
- ▷ 中高生向けの掲示板の設置
- ▷ 春・秋の読書週間、夏休み・冬休みに合わせてさまざまなイベントを開催

🔍 他機関との連携

- ▷ かなみ仏の里美術館で出張図書館
- ▷ 健康や子育て、福祉に関する部署と連携しテーマ展示やイベントを開催
- ▷ 近隣高校と共同でイベントを開催

🔍 利用促進

- ▷ こども園、放課後児童クラブなどに毎月本の貸し出しを実施
- ▷ イベント企画：夏のお楽しみ会、工作教室、クリスマス会など季節に応じたイベントを開催
- ▷ 生涯学習：ガーデニング、富士山講座、椅子ヨガ、終活講座などを実施



🔍 本物に触れる

- ▷ 絵本作家のイベント開催時には、絵本の原画を館内に展示
- ▷ 落語、クラシック音楽、絵本ハーブなどプロの技術を体感するイベントを開催



🔍 子育てと連携

- ▷ ブックスタート：7か月健診時に、読み聞かせの意義を説明して絵本の読み聞かせをする。最後に絵本をプレゼント
- ▷ ベビータイム：お話を実施した後に、講師によるヨガやリトミック、歌、体ほぐしなどを行う（第2、第3水曜日）



伊豆市

INTERVIEW



図書館長
つばうち 坪内さん

Q 皆さんに伝えたいことは？

図書館では、本の貸し出しだけでなく、さまざまなイベントも行っています。絵本の原画なども月替わりで展示しています。また、12月からは、コンサート、トークイベント、原画展などが目白押しです。

Q 図書館の一番の魅力は？

市内4館ともにそれぞれ魅力があります。中伊豆は広い閲覧席、天城は井上靖資料室の併設、土肥は駿河湾に沈む夕日を望めるところ、修善寺は狩野川と桜をログハウスから一望できるところが魅力の図書館です。伊豆市の図書館巡りはいかがですか？



— 図書館で新たな出会いを —
文化庁が実施した「国語に関する世論調査」によると、マンガや雑誌を除いた1か月の読書量について「読まない」と答えた人が最も多く、実に62・6%にのぼる結果となりました。この調査結果は、現代人が本を読む時間を確保することがますます難しくなっている現状を反映していると言えます。忙しい日常の中で、読書に使える時間を持つことは本当に難しいこ

ともかもしれません。だからこそ、本との出会いの場として「図書館」に注目してみたいかがでしょうか。
心落ち着く静かな環境で、普段は手に取らないジャンルの本を探してみると、思いもよらぬ発見があるかもしれません。図書館には、最新のベストセラーや話題の書籍だけでなく、何年も前に書かれたものや、あまり知られていない名作など、幅広い本がそろっています。偶然、棚の隅にある本が目に残り、それが自分の新たな興味を引

き出すこともあります。そうした「出会い」は、図書館ならではの魅力です。本との出会いを通じて新しい視点を得たり、自己成長のきっかけになったりするでしょう。
— 学びと出会いを育む図書館 —
図書館の魅力は本以外にもあります。同じ本を読んだ人と感想を語り合ったり、読書以外の趣味や関心について意見交換をしたりすることで、共感や新たな発見を得ることができます。これらの交流は、情報の共有だけでなく、心温まる人間関係を育むきっかけにもなります。図書館は、「読むこと・知ること・つながること」の楽しさを提供してくれる場所なのです。
最近「本を読んでいる」「誰かと話題を共有したい」と感じているなら、まずは気軽に図書館へ足を運んでみてください。静かな空間で自分だけの時間を楽しんだり、誰かとの会話から新しい世界を知ったりすることができるといっても過言ではありません。日々の生活の中で忘れがちな「読むこと」「知ること」「つながること」の楽しさを思い出させてくれる場所として、図書館は私たちにとても重要な存在です。本や人との新たな出会いがずっと待っています。

それぞれの場所で、
それぞれの楽しみを。



田方広報研究会とは

伊豆市・伊豆の国市・函南町・JAふじ伊豆・伊豆保健医療センターの各広報担当者で構成された、広報紙の進展とその適切な調整を図ることを目的とした研究会です。

『宙わたる教室』(文藝春秋)
伊与原 新／著

2017年日本地球惑星科学連合大会。科学部の研究が、高校生セッションで優秀賞を獲得したことがきっかけで生まれた小説。部員たちは師と出会い、仲間と実験に挑んでいく。学ぶことが生きることと重なる瞬間に立ち会える、希望に満ちた物語です。



杉山さん

『いもころがし』(童心社)
川崎 大治／脚本 前川 かずお／絵

あるお寺に鼻が悪くて言葉がはっきりしない和尚さんがいました。和尚さんは小僧さんたちに「わしのすとおりに」して行儀をよくするように言い聞かせますが、さて、どうなるでしょう？おはなし会でよく演じる私の大好きな紙芝居です。



高橋さん

『お任せ！数学屋さん』(ポプラ社)
向井 湘吾／著

どんな悩みでも数学の力で必ず解決してくれるという「数学屋」。基本的には学園青春小説なので、数学が得意でない人にもおすすめの一冊です。数学って日常生活には関係ないと思っている人にこそ読んでほしい本です。



大畑さん

図書館司書イチオシ！

おすすめの一冊

『わにわにのおふろ』(福音館書店)
小風 さち／文 山口 マオ／絵

お風呂が大好きなワニのわにわにのお風呂の入りは、きゅりきゅりきゅりと蛇口をひねり、じゃばじゃばとお湯をためて、おもちゃを浮かべてお風呂へじょろろーん！お風呂時間が楽しくなる1冊です。他のわにわにシリーズもおすすめです。



萩島さん

『本売る日々』(文藝春秋)
青山 文平／著

文政年間、村々を回る本の行商人が主人公です。地方の村に本を愛する豊かな教養があることに驚き、知識欲に誠実に応える主人公の姿には、職業柄感じ入ります。独特の切り口の時代小説が多く、この作家の作品はどれもおすすめです。



中山さん

『こころのねっこ』(中央公論新社)
読売新聞生活部／監修

読売新聞の「こどもの詩」55周年精選集です。子どもならではの目線で日々の様子が綴られていて、とても癒されます。中には思わずツッコんでしまうものや物事の核心をつくものもあります。一作品はとても短いので、読書が苦手な方にもおすすめです！



佐藤さん

※紹介した6冊は3市町の図書館で借りることができます。

年末の
ごみ出しは
お早めに

年末年始 ごみの受け入れ日程



年末年始のごみ処理施設への直接持ち込みは、大変混雑します。燃やせるごみ・資源ごみは、できる限り集積所やクリーンセンターいずに出すよう、ご協力をお願いします。

各施設のごみの受け入れ日

通常の受け入れ時間と異なりますので、ご注意ください。

日程	施設名	受入可能なごみ	受入時間
12月28日(日)	全施設休業		
12月29日(月) 12月30日(火)	クリーンセンターいず (佐野 456)	燃やせるごみ	① 8時30分～12時 ② 13時～16時30分
	伊豆市リサイクルセンター (柏久保 68-1)	資源ごみ 不燃ごみ 粗大ごみ	① 8時30分～12時 ② 13時～16時
	土肥リサイクルセンター (小土肥 1481-4)	燃やせるごみ (3袋まで)	① 8時30分～11時30分 ② 13時～16時
12月31日(水) ～1月4日(日)	全施設休業		
1月5日(月)	通常営業		

※集積所のごみの収集については『ごみの収集カレンダー』をご確認ください。

※『燃やせるごみ』は、新聞紙などで囲まず、中身が見えるようにごみ袋に入れてください。

年末の混雑もスムーズに！

＼ みんなで協力して、正しい分別を心がけましょう！ /

ゴミの出し方便利帳で確認！



▲ごみの出し方便利帳



▲詳細

表示をよく見て分けましょう

容器や包装には分別マークがあります。迷ったときはマークを確認して、正しく分別を！

生ごみは水切りをしてから

水分を減らすことで、ごみの軽量化・臭い防止・リサイクル効率アップにつながります。

危険物は絶対に混ぜないで！

ライター、スプレー缶、電池などは火災の原因になることがあります。必ず決められた方法で出しましょう。



リチウムイオン電池は特に注意！



壊れた家電やおもちゃ、モバイルバッテリーに入っています。ゴミ処理中に発火する恐れがあるため、危険です。

問合せ

環境衛生課 ☎0558-72-9857 クリーンセンターいず ☎0558-99-9292

伊豆市リサイクルセンター ☎0558-72-0163 土肥リサイクルセンター ☎0558-98-1575



ポイ捨ても

不法投棄は犯罪です！

不法投棄は、個人では最大で懲役5年や1,000万円の罰金、法人では最大3億円の罰金刑があります。

問合せ 環境衛生課 ☎0558-72-9857

市では、不法投棄対策のため、看板・監視カメラの設置やパトロールによる監視・回収を実施しています。

しかし、現在でも市内の至るところで不法投棄は発生しています。



令和6年度の市内の不法投棄回収実績

燃やせるごみ
4,066 kg

その他
(ごみ処理施設で処分できないもの)

4,250 kg

合計：8,316 kg
(昨年度比 +116 kg)

家電製品
36台

(昨年度比 +18台)

テレビ 24台、
洗濯機 2台、
冷蔵庫・冷凍庫 10台

不法投棄の回収量
が増えています！



不法投棄されないために

不法投棄は、人目につかない場所や人通りのない場所に捨てられる傾向があります。

効果的な防止手段



不法投棄を防ぐには、
『市民の皆さんの目』
による監視が何より大切です。

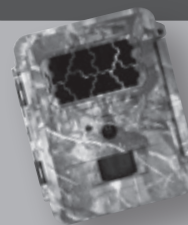
こまめな清掃や草刈り

防護柵やフェンスの設置

定期的な見回り・
早めの対応(放置しない)

不法投棄防止看板や監視カメラの設置

効果ありました！
(実績あり)



貸し出ししています。

区長・自治会長を通じて、環境衛生課へ
お気軽にご相談ください。



お知らせ 要介護認定者の障害者控除

65歳以上の要介護認定者に『障害者控除対象者認定書』を交付します。確定申告の際に添付することで、所得税・住民税の障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。

基準日／12月31日(水)

対象／伊豆市で要介護認定されている人
(要介護1～5の人)

申請方法／健康長寿課または各支所・市ホームページで申請書を取得し、窓口へ持参、または郵送

持ち物／介護保険被保険者証

※所得税(住民税)非課税などで確定申告をしない人、障害者手帳をお持ちの人は、申請の必要はありません。

※詳細は、お問い合わせください。

問合せ 健康長寿課 ☎74-0150

お知らせ 介護予防・日常生活ニーズ調査

令和9年度からの高齢者保健福祉・第10期介護保険事業計画作成のため、アンケート調査を実施します。

とき／12月上旬発送

対象／在宅生活をしている65歳以上の高齢者、40歳～64歳の人

対象者から無作為に抽出した約2,400人宛てにアンケート用紙(無記名)を郵送します。ご自身の健康や生活について回答いただき、返信用封筒で返送してください。皆さんのご協力をお願いします。

回答期限／1月13日(火)まで

問合せ 健康長寿課 ☎72-9860

お知らせ 農作業安全確認運動実施中

農業機械の普及、農業従事者の高齢化などに伴い、農業機械などによる事故が発生しています。下記の項目を確認し、農作業事故ゼロを目指しましょう。

期間／12月1日(月)～令和8年2月28日(土)

【乗用型農業機械について】

- 安全キャブ・フレームのある機械の使用
- シートベルト・ヘルメットの着用
- 低速車マーク・反射板の取り付け
- 適切な管理・利用

【鳥獣被害対策用電気柵について】

- 見えやすい場所へ危険表示
- 電気柵用の電源装置を使用
- 30V以上の電源を使用する場合は漏電遮断器を設置
- 容易に開閉できる場所へ専用スイッチを設置

問合せ 農林水産課 ☎72-9892

お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則平日8時30分～17時15分まで(年末年始を除く)。
伊豆市の市外局番は0558。

『伊豆市情報メール』や『伊豆市公式LINE』で、イベント・災害情報などを発信しています。



▲伊豆市情報メール



▲伊豆市公式LINE

お知らせ 交通事故などにあつたときは…

国保・後期の加入者が、第三者行為によるけがなどの治療で国保・後期医療制度を使った場合、届出が義務付けられています。

第三者行為とは？／

- 交通事故
- 他人の飼い犬に噛まれた
- 傷害事件に巻き込まれた
- 他人の落下物に当たった など



問合せ 市民課 ☎72-9856

お知らせ 家屋を取り壊した人へ

固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税する家屋を決定しています。所有する家屋を取り壊した人は『家屋滅失の届出』が必要です。ご連絡ください。

登記のある建物を取り壊したときは、法務局で『滅失登記』をしてください。

滅失登記の手続きが家屋を取り壊した翌年以降になるときや、未登記の家屋のときは『家屋滅失届』を提出してください。

はがきなどで、すでにご連絡いただいている人は提出する必要はありません。

問合せ 税務課 ☎72-9852

お知らせ 償却資産の申告をお願いします

償却資産とは／個人または法人で事業を営んでいる人が、その事業のために所有している構築物、機械、工具、器具・備品などの資産のことです。

申告が必要な人／

- 令和8年1月1日現在、市内で事業を営んでいる個人または法人。
- 同日現在、市内の事業所に償却資産を貸し付けている個人または法人。

申込期限／令和8年2月2日(月)

※詳細は、お問い合わせください。

問合せ 税務課 ☎72-9852

市役所・主な市内の施設

年末年始の閉庁日・休業日

問合せ 総務課(日直) ☎0558-72-1111



市役所・各支所窓口業務

閉庁日:12月27日(土)～1月4日(日)

閉庁日でも、婚姻届・出生届・死亡届などの戸籍の届け出は、本庁日直で受け付けます。

※各種証明書の発行、住所変更、パスポートの申請・受け取りなどはできません。

※コンビニ交付サービス(各種証明書発行)も12月15日(月)～1月4日(日)の間は利用できません。



伊豆聖苑(火葬場)

休業日:1月1日(木・祝)・2日(金)

※伊豆聖苑の予約は、本庁日直で受け付けます。



その他の主な市内の施設

市ホームページからご確認ください▶



水道のことで困ったら

365日24時間対応

道路上などで漏水を発見した場合の通報や宅内漏水の相談は、伊豆市営水道相談センターまでご連絡ください。

問合せ 伊豆市営水道相談センター ☎0558(79)3388

※水道料金の問い合わせや水道名義変更などは、12月27日(土)～1月4日(日)の間は対応できません。

ふるさと納税を利用したガバメントクラウドファンディング(GCF)で

寄付を募っています。



皆さんの応援をお願いします！

詳細・申込みはこちらから▶

2,000円
から手軽に！



伊豆市GCF

検索

ご寄付をいただいた皆様のお名前を、感謝の気持ちを込めて銘板に残します。

未来を担う子どもたちのために、ひなた公園に大型遊具を！

子育て世代のニーズの高い大型複合遊具やインクルーシブ遊具設置にかかる費用に活用します！

※この寄付は『ふるさと納税』対象です。

※伊豆市民へは、ふるさと納税のルールに基づき、返礼品をご用意することができません。

問合せ 企画財政課 ☎0558-99-9980(ふるさと納税サポートセンター)



お知らせ ウォームビズに取り組みましょう

ウォームビズは暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって、CO2の発生を削減し地球温暖化を防止することが目的です。

冬の暖房器具使用時に室温設定を今までよりも下げようになればCO2削減効果があり、電気代を効果的に節約することにつながります。

部屋の温度を調節するちょっとした工夫／

- 保温性の高い素材の衣料を選ぶ、おしゃれにあたためる。
- 運動で体の中からあたためる。
- お風呂で体の芯まであたためる。
- 体をあたためる食材で料理を作る。

問合せ 環境衛生課 ☎72-9857

お知らせ 12月23日(火)は伊豆市あいさつ運動の日

市教育委員会では、小・中・義務教育学校の2学期終業日を『伊豆市あいさつ運動の日』として、児童・生徒への声掛け運動を推進します。皆さんも登下校中の子どもたちにあいさつや声掛けをお願いします。

皆さんであいさつの声があふれる地域づくりを進めましょう。

問合せ 社会教育課 ☎83-5476

お知らせ 地球温暖化防止月間が始まります

環境省は毎年12月を『地球温暖化防止月間』と定め、国民や行政などが一体となって、地球温暖化防止を図ることとしています。

身近なことから環境に優しい暮らしを心掛けましょう。

簡単にできる省エネ活動／

- ①3R(リデュース、リユース、リサイクル)を意識し、ごみの発生を減らしましょう
- ②地球に優しいエコドライブを心掛けましょう
- ③買い物に行くときはエコバックを持参しましょう

問合せ 環境衛生課 ☎72-9857

お知らせ 明治安田生命保険相互会社から寄付をいただきました

明治安田生命保険相互会社から、『地元の元気プロジェクト』の一環として、豊かな地域社会づくりを応援するための『私の地元応援募金』により202,100円の寄付をいただきました。

寄付金については、市民の健康増進などの事業に活用します。

問合せ 企画財政課 ☎72-9873

お知らせ 二十歳を祝う式典

旧友との再会や式典への参加を通じて、伊豆市で生まれ育ったことを改めて認識し、大人としての自覚を促すことを目的に実施します。

とき／令和8年1月11日(日) 10時～

ところ／生きいきプラザ(市民文化ホール)

対象／平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人

内容／記念式典・写真撮影・地区ごと交流会

その他／保護者などの入場はできません。

問合せ 社会教育課 ☎83-5476

お知らせ あすなろ忌開催

伊豆市にゆかりの深い文豪井上靖氏の墓参、作品の感想文コンクールの表彰を開催します。午後には井上靖ふるさと会の主催で井上靖ゆかりの地とオンラインで繋がるイベントを開催します。

とき／令和8年1月25日(日)

ところ／天城湯ヶ島支所 2階多目的ホール

内容／

- 墓参
- 井上靖コンクール 発表・表彰式
- 『オンラインで繋がろう井上靖ゆかりの地』(要申込)

申込期限／令和8年1月12日(月)

申込方法／右記の二次元コードから

問合せ 社会教育課 ☎83-5476

(オンラインイベントに関する問い合わせ)

天城湯ヶ島支所 ☎85-1111



▲申込み

募集 いず生涯学習講座講師

生涯学習のきっかけづくりとして開催する初心者対象の『いず生涯学習講座』の来年度開催にあたり、講座を運営する講師を募集します。

注意事項／

- 申し込み後に、講座の説明・面談を行います。
- 講師要件に合わない場合などは、受け付けできないことがあります。
- 受講生は3月から募集する予定です。受講希望者が5人に達しない場合は、開講できません。
- 講座運営は講師主導で行っていただきます。

申込期限／12月19日(金)

申込方法／電話または下記二次元コードから

問合せ 社会教育課 ☎83-5476



▲申込み

お知らせ 人権ポスター展示を実施します

12月4日(木)から10日(水)は『人権週間』です。
ところ／生きいきプラザ1階ロビー

人権週間は啓発活動を実施するほか、月に1度人権相談を開催しています。

【啓発活動】

市内小学生が作成した人権ポスターを展示します。

とき／12月4日(木)～10日(水)まで

【人権相談】毎月1回実施、土肥支所は偶数月のみ

とき／12月9日(火) 14時30分から

ところ／修善寺生きいきプラザ、土肥支所

※事前予約が必要です。電話で申し込みください。

問合せ 社会福祉課 ☎72-9862

お知らせ 年末の交通安全県民運動

年末が近づき、交通量が増加します。安心安全の徹底や思いやり運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。

とき／12月15日(月)～31日(水)

【スローガン】

安全を つなげて広げて 事故ゼロへ

【運動の重点】

1. 横断歩行者の安全確保と高齢者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
3. 飲酒運転等危険運転の根絶
4. 交差点における交通事故防止

問合せ 地域づくり課 ☎74-3066



お知らせ 児童手当支払いのお知らせ

児童手当12月期定時払い(10月～11月分)は、12月10日(水)に指定の口座に振り込みます。

問合せ 子育て支援課 ☎72-9864

お知らせ 奨学金貸与のお知らせ

市では将来有望な人材を育成するため、経済的理由により修学が困難な高校生や大学生に、学費や通学費となる奨学金を無利子で貸与します。奨学金は卒業後8年以内に返還していただきます。

対象／経済的理由により修学が困難な高校生や大学生 **支給額／**

【貸与月額上限】

高等学校 16,000円

専門学校・短期大学・大学

(大学院含む) 20,000円

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問合せ 学校教育課 ☎83-5470



▲詳細

すいとろ 募集 水稻勉強会を開催します！

市では、環境にやさしい農法について市民の理解を深めるため、有機農法や自然農法に関する勉強会や講演会を開催しています。

今年度3回目となる水稻勉強会は、来年度に向けた土づくりをテーマに開催します。

有機栽培によるお米作りについて学んでみませんか。

とき／令和8年1月24日(土)

10時～12時(受付9時45分～)

ところ／生きいきプラザ2階 第3・4会議室

定員／30人 **参加費／**無料

内容／土づくり、緑肥、抑草・除草について

申込方法／開催日2日前の17時15分までに

以下のいずれかの方法でお申し込みください。▲申込み

○市ホームページから申込フォームに入力

○電話

○氏名・住所・電話番号をFAX

第1回・2回に出席されていない人でもご参加いただけます。

問合せ 農林水産課 ☎72-9892 FAX:72-9909



お知らせ 安心で豊かな老後のために

農業者年金は、自営農業に従事する個人が任意で加入できる公的年金です。

加入要件／次の全てに該当する人

- ①年間60日以上農業に従事
- ②国民年金第1号被保険者
- ③20歳以上65歳未満

主な特徴／

- 『積立方式(確定拠出型)』年金
- 通常加入の場合、保険料額は自由に設定可能
- 終身年金。80歳前に亡くなられた場合はご遺族に死亡一時金を支給
- 税制面の優遇措置あり
- 一定要件を満たす人には保険料の国庫補助あり

問合せ 農業委員会事務局 ☎72-9894

最寄りのJAふじ伊豆の各支店

お知らせ 障害者週間『伊豆パラウィーク』

障がいのある人もない人もお互いに理解と思いやりを深める週間として、毎年12月に実施しています。

展示期間／12月1日(月)～12日(金)

ところ／生きいきプラザ 1階 ロビー

国連の『国際障害者デー』である12月3日から、日本の『障害者の日』である12月9日までを『障害者週間』としています。

『障害者週間』にあたり、障がいのある人たちの活動風景や作った製品を展示します。

問合せ 社会福祉課 ☎72-9863

募集 大会ボランティア募集

日本サイクルスポーツセンターの伊豆マウンテンバイクコースで、マウンテンバイクの国際大会『ジャパン・マウンテンバイク・カップ2026』を開催します。

大会と一緒に盛り上げてくださるボランティアを募集します。

とき／令和8年3月20日(金)～22日(日)

ところ／日本サイクルスポーツセンター 伊豆マウンテンバイクコース(静岡県伊豆市大野1826)

対象／大会当日現在、18歳以上の人

申込期限／令和8年1月18日(日)

申込方法／右記二次元コード

募集条件、活動内容などの詳細は募集要項をご確認ください。



▲申込み

問合せ ジャパン・マウンテンバイク・カップ大会実行委員会事務局 ☎080-2040-3188

お知らせ 伊豆中央高校冬のコンサート

皆さんに楽しんでいただけるよう心を込めて演奏します。ぜひお越しください。

とき／12月14日(日) 13時30分開場 14時開演

ところ／伊豆の国市長岡総合会館(アクシスカつらぎ)

曲目／アルセナール

Disney celebration

Paradise Has No Border etc

入場無料、申込必要なし

問合せ 伊豆中央高校 ☎055-949-4771



お知らせ サポステ個別就労相談

しずおか東部若者サポートステーションは、就労や自立で悩んでいる人を支援しています。自分らしい働き方を見つけませんか。

とき／12月5日(金)・15日(月)

令和8年1月14日(水)・26日(月)

2月10日(火)、3月9日(月)・23日(月)

時間／9時～16時30分

ところ／ハローワーク三島 2階 会議室

対象／15歳～49歳で無職の人

内容／就職活動についての相談やセミナー、適職診断などを行い、個別に就職を応援しています。直接会場へお越しください。

※予約不要(相談無料)

問合せ しずおか東部若者サポートステーション

☎055-943-6641

お知らせ 伊豆市太鼓連盟20周年記念コンサート

伊豆市太鼓連盟20周年を記念し、10年ぶりに伊豆太鼓連盟(天城連峰太鼓・土肥粹鼓伝・修善寺鼓響)がコンサートを開催します。

飛龍高校和太鼓部の演奏もごぞいます。ぜひご来場ください。

とき／12月14日(日) 開場13時 開演14時

ところ／天城会館

申込方法／入場チケット1,500円

全席自由・駐車場無料

問合せ チケット販売:伊豆月ヶ瀬梅びとの郷

☎85-0480

企業版ふるさと納税のご支援をいただいた企業を紹介します

【地域への愛着や誇りを醸成する事業】

○山本建設株式会社(三島市) 500万円

※2年連続3回目のご寄付をいただきました。子どもたちのための書籍購入などに活用予定です。

○株式会社合同資源(千葉県) 100万円

※夏の津波警報の発令を受け、防災事業にご支援をいただきました。津波避難用備品の購入に活用予定です。

【いのちを繋ぐ復旧・復興拠点整備事業】

○株式会社STG(大阪府) 200万円

※静岡工場(上船原)開設10周年記念としてご支援いただきました。ひなた公園の整備に活用予定です。

※企業版ふるさと納税とは、寄付を通じて、企業が本社所在地以外の自治体の地方創生を応援する制度です。

ご支援をいただいた企業を市ホームページで公開しています。

問合せ 企画財政課 ☎88-8008



▲(左)山本建設株式会社 山本良一 代表取締役



▲(左)株式会社STG 佐藤輝明 代表取締役社長

お知らせ 修善寺駅前クリスマス点灯式

今年も素敵なクリスマスツリーが修善寺駅を彩ります。

今回は、さらに伊豆総合高校と修善寺南小の共同制作によるイルミネーションで修善寺駅西口広場を美しく灯します。

12月5日(金)には、点灯式を開催します!

とき／12月5日(金) 17時30分～18時30分

ところ／修善寺駅西口広場

点灯式内容／

○イルミネーションの点灯

(12月25日(木)まで)

○クリスマスLIVE など

小学生以下のお子様には、ささやかなプレゼントあり!

問合せ (一社)伊豆市産業振興協議会

☎72-7007



▲詳細

募集 第8回 自衛官候補生採用試験

任期制の自衛官採用制度であり任官後、陸上自衛官は1年9カ月、海上・航空は2年9カ月を1任期として期間を定めて勤務します。

受付期間／12月15日(月)～令和8年1月19日(月)

応募資格／日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の人

試験期日および試験会場／各地地方協力本部によって異なるため詳細は自衛隊三島募集案内所までお問い合わせください。

合格発表／令和8年2月下旬～3月上旬

入隊時期／3、4月または次年度の9、10月

問合せ 三島募集案内所 ☎・FAX: 055-989-9111

メール: mishimasyo03@gmail.com

募集 救命講習 普通救命講習I(一般公募)

とき／令和8年1月11日(日) 9時～12時(3時間)

ところ／田方中消防署(伊豆の国市白山堂327-1)

内容／AEDを使用した心肺蘇生法(主に成人を対象)、止血法など

対象／伊豆市・伊豆の国市・函南町・沼津市・清水町・伊東市・東伊豆町に在住・在勤・在学の中学生以上の人

定員／30人 参加費／無料

上記以外に、10人以上の団体での救命講習の実施も随時受け付けています。詳細は、お問い合わせください。

申込方法／実施日の1カ月前から講習3日前までに電話にてお申し込みください。

問合せ 田方中消防署 ☎76-0119

お知らせ 第2回狩猟免許試験・実技講習会

①狩猟免許試験

とき／令和8年2月8日(日) 9時～

ところ／わな猟:東部総合庁舎

第一種・第二種銃猟:富士総合庁舎

試験内容／知識、適性、技能試験

申請期間／12月1日(月)～26日(金)

申請手数料／5,200円

(他の狩猟免許を持つ場合3,900円)

②実技講習会(必須ではありません)

とき／令和8年1月31日(土)

ところ／静岡県教育会館

定員／先着276人(わな180人、第一種96人)

申請期限／12月19日(金)

受講料／10,000円(猟友会員8,000円)

※令和7年実技講習会受講者3,000円引

③わな猟免許取得補助金

市ではわな猟免許取得費用の一部について補助金を交付しています。詳細は農林水産課へお問い合わせください。

問合せ

①について:静岡県東部農林事務所 森林整備課

☎055-920-2169

②について:(一社)静岡県猟友会事務局

☎054-253-6427

③について:農林水産課 ☎72-9893



▲②実技講習会申込み

募集 静岡いのちの電話相談員

悩みや不安を抱える人の心に寄り添う電話相談活動に参加いただける人を養成

対象／20歳からおおむね65歳で『静岡いのちの電話』の活動・基本理念に賛同し、1年6カ月の養成講座に出席できる人

かけがえのない『いのち』を尊重し『電話』を通して対話することにより、心の支えになることを願うボランティアです。研修を受講し、相談員になってみませんか。

定員／15人程度

費用／受講費3万円、宿泊研修費2万円

申し込みについての詳細はホームページをご覧ください。

募集期限／令和8年2月15日(日)

申込方法／応募用紙を郵送またはホームページで

問合せ

静岡いのちの電話事務局 ☎054-272-4344

メール: fs4344@shizuoka-inochi.jp



▲詳細



10/5 デフバレー体験 参加者大興奮

伊豆中学校体育館で、東京2025デフリンピック開催50日前イベントを開催しました。トークショーでは、伊豆市出身でデフアスリートの植野正樹選手が競技の魅力やこれまでの歩みを語りました。また参加者は、手話講座を受けた後、耳栓を着け、アイコンタクトとジェスチャーでデフバレー体験を行いました。参加した小学生は「ジェスチャーで伝えるのは大変だったが楽しかった」と笑顔で振り返りました。



▲植野選手と参加者で記念撮影

10/11 デフ自転車競技 壮行会で選手を応援

東京2025デフリンピック自転車競技日本代表の壮行会を生きいきプラザで開催しました。会場では手話や、手話をもとにした応援「サインエール」で選手を激励し、市民のメッセージ入り応援フラッグを贈りました。ロードバイクの佐野監督、マウンテンバイクの末政監督は大会会場での観戦と応援を呼び掛け、選手代表の郷原選手は「金メダルを目指し、共生社会にも貢献したい」と決意を述べました。



▲応援フラッグを受け取る代表選手

10/11 社会福祉大会 今年も盛況

生きいきプラザで伊豆市社会福祉大会を開催し、社会福祉労者・ボランティア功労・障害者自立更生・介護功労・社会福祉事業協力者の各表彰を行いました。「噛むカムケア8020コンクール」では17人を表彰し、齊藤光世さんは県歯科医師会長賞とのダブル受賞となりました。その他、フリーパーパーKURURAの活動動画や手話歌の披露があり、最後は餅まきで締めくくりました。



▲8020コンクールで表彰された皆さん

10/15 伊豆月ヶ瀬で 防災セミナー

道の駅「伊豆月ヶ瀬」で第12回「道の駅」リレー防災セミナーを開催しました。谷口博昭・芝浦工大客員教授が、道の駅が担う「防災拠点×地方創生」を解説し、国交省道路局・小山健二氏が全国の道の駅の動向と期待する機能を紹介しました。菊地市長や道の駅「伊豆月ヶ瀬」岸原駅長ら計7名のパネルディスカッションでは、道の駅のと里山空港「前田駅長より能登半島地震の教訓として「避難所で重要はトイレ」との指摘がありました。



▲パネルディスカッションの様子

10/21 自衛隊の音楽隊が 伊豆中学校で演奏

伊豆中学校体育館で、陸上自衛隊富士学校音楽隊による特別演奏会を行い、全校生徒や地域住民が演奏を楽しみました。



▲ジョイントステージで演奏を披露

10/22 伊豆市出身者限定 交流会を東京で開催

『おかえりーZUプロジェクト』を東京ミッドタウン八重洲で初開催し、20〜30代の参加者が集まりました。伊豆市出身でテレビ静岡アナウンサー室伏真璃氏の進行で開会し、Uターンした市民の体験談や、市産食材を活用した『懐かしの給食』などで交流しました。参加者からは「近い将来、伊豆市へ戻りたい」などの声も聞かれました。市は今後もUターンのきっかけづくりを進めていきます。



▲伊豆市出身の若い世代が東京で交流

10/23 中伊豆中解体工事 園児たち見学

今年3月に閉校した中伊豆中学校の解体現場を、なかいず認定こども園の園児85人が見学しました。重機が動くたびに「がんばれ!」と声が上ががり、見学後は小型ショベルカーの前で記念撮影をしたり、操縦席に座る体験を行い、園児たちは大興奮でした。解体作業は今年度末まで進み、その後、中伊豆小学校の新校舎建設が始まります。開校は令和10年4月を予定しています。



▲見学後にお土産を受け取る園児

10/27 土石流を防ぐ新たな 砂防堰堤が完成

勝保孝明衆議院議員をはじめ、関係者の出席のもと、松沢川第2砂防堰堤の完成式をクリーンセンターいずで開催しました。

完成式では、天城小学校の児童によって書かれた銘板が披露され、除幕式には天城小学校の代表児童2名が参加しました。式典後には第2砂防堰堤の現場見学も行われました。近隣の住民や避難所となるクリーンセンターいず、県道などを守る役割が期待されています。



▲児童が書いた銘板を披露



問合せ 子育て支援課 ☎0558-72-9850



3歳児健診について

3歳児健診では、内科・歯科健診、尿検査や目の検査に加え、栄養・保健・歯科・心理などの個別相談ができます。気になることがありましたらぜひご相談ください。

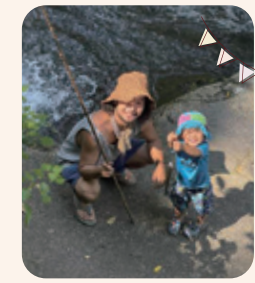
伊豆市で子育て中の家族による エピソードリレー 子育て スマイルシェア vol.98



いつでも自然が学べる伊豆で

私たちは沼津市でキャンプ場を経営するために、東京から移住してきました。その後、伊豆市松ヶ瀬の素敵な家に引っ越しました。休みの日には、近所の人の田んぼや畑をお借りして米や野菜作りをしています。4歳の息子も自然の中で思う存分遊ぶことで、想像力と主体性がぐんぐん育っていると感じます。

この夏は、浄蓮の滝でアマゴ釣りをして食べたり、キャンプ場でクワガタやカブトムシを捕まえ飼ったり、生き物と関わることで命の大切さを学ぶ機会がたくさんありました。いつでも自然学習ができる伊豆での子育てをこれからも楽しんでいきたいです。(みゆママ)



たかはし 高橋さん家族にバトンタッチ

市公式LINEとホームページでは、いつでもイベントカレンダーを見ることができ、気になるイベントの詳細も確認できます。



▲イベントカレンダー

▲市公式LINEの友だち追加はこちら

1月の予定

(令和7年12月1日現在)

1	木・祝		17	土	休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター (11時30分～)、クリーンセンターいず (12時～)
2	金	休 市役所、市内図書館、伊豆市・土肥リサイクルセンター、クリーンセンターいず	18	日	休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター、クリーンセンターいず
3	土		19	月	休 市内図書館
4	日		20	火	●2歳・2歳6カ月児歯科健診・フッ化物塗布 (場所：生きいきプラザ)
5	月	休 市内図書館、国民健康保険税 (6期)、後期高齢者医療保険料 (5期)、市営住宅・駐車料金 (12月)	21	水	
6	火		22	木	国民
7	水		23	金	●修善寺図書館休館日 (館内整理) ●健康相談・フッ化物塗布 (場所：中伊豆ふれあいプラザ)
8	木	国民	24	土	休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター (11時30分～)、クリーンセンターいず (12時～)
9	金	●1歳6カ月児健診 (場所：生きいきプラザ)	25	日	休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター、クリーンセンターいず
10	土	休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター (11時30分～)、クリーンセンターいず (12時～)	26	月	休 市内図書館、上下水道料金 (修善寺地区以外)
11	日	二十歳を祝う式典 (場所：生きいきプラザ) 休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター、クリーンセンターいず	27	火	●まちの保健室 (場所：生きいきプラザ)
12	月	休 市内図書館 いずのひ	28	水	●健康相談・フッ化物塗布 (場所：生きいきプラザ)
13	火	●離乳食教室 (場所：生きいきプラザ)	29	木	国民
14	水	●まちの保健室 (場所：中伊豆支所)	30	金	
15	木	国民	31	土	休 市役所、伊豆市・土肥リサイクルセンター (11時30分～)、クリーンセンターいず (12時～)
16	金	●土肥乳児健診 (場所：土肥支所) ●フッ化物塗布 (場所：土肥支所)			

市：市民課・税務課窓口延長 (本庁) ※税務課は証明書発行のみ 延長：修善寺図書館開館延長 国民：納期限 休：閉庁または休業日

休日当番医 ※緊急の場合は119

日	医療機関	所在地	電話番号
1 (木・祝)	中伊豆リハビリテーションセンター	伊豆市冷川	☎0558-83-2111
2(金)	伊豆保健医療センター	伊豆の国市田京	☎0558-76-0111
3(土)	伊豆慶友病院	伊豆市月ヶ瀬	☎0558-85-1701
4(日)	大仁クリニック	伊豆の国市大仁	☎0558-76-2556
11(日)	西脇内科	伊豆の国市大仁	☎0558-76-3712
12 (月・祝)	大和堂医院	伊豆市修善寺	☎0558-72-0015
18(日)	伊豆長岡小児クリニック	伊豆の国市中	☎055-949-1321
25(日)	伊豆檜の森診療所	伊豆の国市田中山	☎050-3636-3399

人口推移 (令和7年11月1日現在)

人口	男	13,096 人	転入数	68 人	転出数	80 人
	女	14,096 人	出生数	7人	死亡数	48 人
	合計	27,192 人	その他(増)	0人	その他(減)	0 人
世帯数		13,432 世帯	増	75 人	減	128 人

※転入数・転出数は令和7年10月1日からの増減

各種相談

【相談種類】
無料法律相談／行政相談／職業相談／消費者相談／人権相談



▲市ホームページ

365日 20時～23時 ※事前に電話でご相談ください。
伊豆保健医療センター夜間急患室
伊豆の国市田京 ☎ 0558(76)0111

365日 24時間
静岡こども救急電話相談
プッシュ回線の固定電話、携帯電話は、局番なしの #8000 緊急・重症の場合は、迷わず「119」へ

伊豆中央警察署管内 犯罪発生状況 (10月末現在)

犯罪名	件数 (前年比)
刑法犯	562(+269)
窃盗犯	423(+227)
うち空き巣	16(+12)
うち自転車窃盗	37(+14)
特殊詐欺	19(+9) 1億143万円(+7,284万円)
サギ電話	392(+228)

※ () 内は昨年比 単位：件 (速報値)

『#伊豆市いいね』

Instagramで、伊豆市の風景やグルメ、出来事など「いいね」と思ったことを、『#伊豆市いいね』をつけて投稿し、一緒に伊豆市の魅力を発信しましょう！



▲投稿はこちらからご覧ください



▲市公式Instagram

市公式 Instagram でも伊豆市の魅力発信中です！ぜひフォローをお願いします！

冬の澄んだ空に映える、駿河湾越しの富士山

だるま山高原レストハウス



レストハウス内

『だるま山高原レストハウス』からは、駿河湾越しに雄大な富士山を望むことができ、冬には雪化粧の美しい姿が広がります。

この眺望は、昭和14年のニューヨーク万国博覧会で『日本を代表する風景』として出展された写真の撮影地としても知られています。

併設の展望デッキからは、伊豆半島北部や丹沢山地まで一望でき、伊豆の成り立ちを感じる壮大な景観を楽しめます。

館内では食事や喫茶のほか、お土産コーナーもあり、ドライブやツーリングの休憩にも最適です。

注目ポイント

- 県内の食や食文化を巡る『美味ららスタンプラリー』開催中
- 営業時間 10時～16時30分（ラストオーダー 16時）※10月～3月

#伊豆市いいね #だるま山高原レストハウス #キャンプ #ハイキング

ハイキングも楽しもう！



だるま山レストハウスからの富士山

だるま山高原レストハウス周辺には、防火帯を利用した広い登山道『富士見コース』が整備されており、だるま山高原レストハウスから約40分で金冠山山頂に到着します。

道中は春のマメザクラや富士の絶景を楽しむことができ、下山時は常に富士山を正面に望む爽快なハイキングが満喫できます。

『#伊豆市いいね』マップ

今までこのコーナーで紹介した場所を網羅した観光マップです。



▲ Google マップ

表紙のウラ話

『ほんとの出会い』をテーマに共同編集図書館をもっと自由に、身近に

今号の表紙は、函南町の『かなみ知恵の和館（函南町立図書館）』です。

この写真は、伊豆市・伊豆の国市・函南町・JAふじ伊豆・伊豆保健医療センターの広報担当者で構成される『田方広報研究会』による共同編集企画として撮影しました。研究会では、広報紙の発展と情報共有、地域連携の強化を目的に、取材や誌面づくりを行っています。

今回のテーマは『ほんとの出会い』。図書館をもっと自由に、気軽に楽しむことを伝える誌面を制作しました。本を借りるだけでなく、司書との会話や展示、イベント、学習の場など、図書館には多彩な魅力があります。

3市町それぞれの図書館にも個性があり、伊豆の国市は小学校への出張お話し会、伊豆市は絵本作家を招いたイベントなどを実施。函南町では、園・小中高校などと連携したイベントや展示の充実を進めています。



修善寺図書館：読み聞かせイベント

どの館でも利用者カードを作ることができるので、この機会に気軽に入りの図書館を見つけてみてはいかがでしょうか。本との出会い、人とのつながりが、きっと新しい時間を生み出してくれます。